

## 目標達成計画

事業所名 グループホームまごころ

作成日 : 平成 27年 11月 8日

評価結果

市町提出日 : 平成 27年 11月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の避難経路の1つとして裏口があるが、段差がある為、車椅子での避難が困難となっている。	車椅子の方でもスムーズに避難誘導ができるよう整備する。	裏口の段差をなくし、スロープにする。現在、計画段階である。	6 か月
2	35	災害時に必要と思われる非常食の備蓄がない。	非常時の備蓄食料確保・充実を図る。	非常食の購入・保管場所の確保を行う。それに伴い、全職員の周知を徹底し、非常時に活用できるようにする。	6 か月
3	49	入居者様の重度化に伴い、外出機会が減少している。	無理のない程度に、その方に合った外出支援を行なう。	可能である方は外出の回数を多くしたり、難しい方は近所の散歩等で外気浴だけでも行ったりして、気分のリフレッシュを図らせて頂く。また、家族様にも協力依頼をして、外出の頻度を多くするよう検討する。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。